

大食協発（検）第 SS-1206540 号

平成 24 年 7 月 18 日

検 査 成 績 書

依頼者 : (株) イコル

検体名 : アルコール EA-75 5倍希釈液

検査目的 : 殺菌効果試験

平成 24 年 6 月 20 日付けで当協会に依頼された検査の結果は別紙の通りです。

厚生労働大臣登録検査機関

社
法
人 大阪食品衛生協会
食品検査センター

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東2-11-13
TEL 06(6554)7450 FAX 06(6551)3829

1. 検体名：アルコール EA-75 5倍希釈液
2. 検査目的：検体のクロカビに対する殺菌効果試験（菌数測定法）
3. 試験方法
 - 1) 試験菌株：*Cladosporium cladosporioides* NBRC 6348（クロカビ）
 - 2) 試験菌液
上記試験菌株をポテトデキストロース寒天(以下PDA)培地に接種し、25℃10日間培養した後形成された孢子(分生子)を0.1%Tween80加生理食塩水に適宜懸濁し、試験菌液とした。
 - 3) 試験試料
提出された検体を滅菌試験管に10mL採り、試験試料とした。なお、対照試料として生理食塩水10mLを同様に用いた。
 - 4) 測定用培地：SCDLP培地、クロラムフェニコール加ポテトデキストロース寒天培地
 - 5) 測定方法
上記3)の試験試料に、上記2)の試験菌液0.1mLを接種混合し、60秒間作用させた後、直ちにSCDLP培地で10倍希釈を行った。この希釈液について、クロラムフェニコール加ポテトデキストロース培地を用いた混釈平板培養法によって25℃、7日間培養を行い、試験菌の生残菌数を測定した。
4. 試験結果：試料液1mL当たりの生残菌数

試験菌	試料区分	作用時間	
		接種直後 *1	60秒後
<i>Cladosporium cladosporioides</i> NBRC 6348 (クロカビ)	対照	5.4×10^4	5.3×10^4
	検体	5.4×10^4	$< 10^{*2}$

*1：試験菌液接種直後の対照の菌数を測定し、接種菌数とした。

*2：試験菌を検出せず。

以上

本成績を他に掲載するときは当センターの承認を受けてください。

(社)大阪食品衛生協会食品検査センター



Cladosporium cladosporioides (クロカビ)

接種直後 ($\times 10^3$)



対照 (生理食塩水)
接種 60 秒後 ($\times 10^3$)



アルコール EA-75 5 倍希釈液
接種 60 秒後 ($\times 10$)

